

研究に関するお知らせ

(研究課題名:

糖尿病患者における癌診断の実態に関する後ろ向き観察研究)

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国府台病院 糖尿病内分泌代謝内科・総合内科では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。

■研究目的・方法

これまでの研究で、糖尿病患者さんでは癌を合併しやすいことが報告されており、また糖尿病患者さんの死因の第一位も癌です。一方で、通常の診療で癌を早期発見することは容易ではなく、定期通院していても進行した癌が発見されることは珍しくありません。しかし、糖尿病患者さんにおいて、どのような患者さんに、どの検査をいつ実施すれば良いのか、という点に関して統一的な見解はまだない状態です。

この研究では、当院に定期通院中、または入院中に癌と診断された患者さんを対象に、どのようなきっかけで癌や膵管内乳頭粘液腫瘍を発見されたか、を調べると共に、癌や膵管内乳頭粘液腫瘍と診断された患者さんの特徴（年齢・身長・体重などの身体計測項目、血液検査や尿検査の結果、合併症、病歴など）を明らかにすることを目的としています。

この研究により、今後糖尿病患者さんの診療において癌をどう評価するか、ということを検討するための貴重な知見を得ることが期待されます。

■研究期間

理事長承認日～2023年3月31日

■研究の対象となる方

当院に通院中もしくは入院した患者さんで、2014年4月1日～2021年3月31日までに何らかの癌または膵管内乳頭粘液腫瘍の診断とされた方。

■研究に用いる試料・情報の種類

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（年齢・身体計測項目・血液検査・尿検査・画像検査・使用薬剤・合併症・既往歴・家族歴・処方薬・癌の種類や進行度に関する情報）を使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。）

■利益相反について

利益相反の状況については NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。）

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。)

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者:

国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院 糖尿病内分泌代謝内科 勝山 修行

■お問い合わせ先

実施機関名	国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国府台病院
所属・役職	糖尿病内分泌代謝内科 医長
担当者氏名	勝山 修行
電話番号	047-372-3501(代表) 受付日時: 月曜日～金曜日 9時～17時

■掲示場所・交付場所

・診療科ホームページに掲載